

泉川校区まちづくり懇談会 開催結果報告書

開催日時 令和2年7月27日(月) 19時～20時25分
場所 泉川公民館
司会・進行 石川泉川まちづくり連合自治会長
参加者数 男 51人 女 7人 合計 58人



1. 市の重点事業に関する質問

【質疑応答】

Q. 今後、新居浜において新型コロナ感染者が多数出た場合、医療機関の受入体制はどのようなになっているのか。

A. 新居浜では、コロナ感染症の指定医療機関として、重症患者の受入については県立新居浜病院が指定されている。軽症者については、県が奥道後の方にホテル形式で収容場所を確保している。

Q. 寿公園の維持管理については、業者に委託して樹木の伐採や除草、剪定等をしていると思うが、整備回数が少なく公園の見栄えが非常に悪い。整備の実施回数はどうなっているのか。

A. この場で具体的な予算についてはお答えできないが、公園の維持管理費は非常に窮屈であり、年に数回しか実施できていない。今後できるだけ予算を確保し整備するように努めたい。

Q. 新居浜への移住について、移住者数が県下でも低いのはなぜか。

A. 移住については、多少出遅れている感がある。今治市や西条市と比べても移住者数が

かなり低いのは事実である。理由はPR不足もあると思うが、まちの魅力を増やすことが重要であると考えている。例えば今治市であれば島、西条市であれば農業等を全面に押しPRしている。新居浜市も大島や別子山の良さをもっとPRして、移住者の受け入れ体制を進めていきたい。

2. 校区課題

課題① 駅南地区のまちづくりについて

【質疑応答】

(松木坂井自治会)

過去にも何度も質問しているが、駅南地区の整備は全く進んでいない。昨年度の回答では、令和元年度末までに方向性を決定するということがあったが、まちづくりの方向性はどうなったのか。昨年度お聞きしたスケジュールとどう変更になったのか。

(建設部長)

方針決定期限を令和元年度末として検討を行ってきたが、「市民文化センター」や「総合運動公園」等の大型プロジェクトとの関連性も大変深く、莫大な費用を要することから、現時点では方針決定には至っていない。今後、本市の財政状況や社会経済情勢、市全体の公共施設の再編等も勘案し、第六次新居浜市長期総合計画の策定作業を進める中で、できるだけ早期に方針を決定したいと考えている。

(松木坂井自治会)

全く進展がないというのはどういうことなのか。昨年度はアンケート調査を行うという回答でもあったが、それすらやってないのではないか。やる気がないとしか思えない。立地適正化計画では、駅南地区は都市機能誘導区域と位置付けられており、医療・福祉等の都市機能を維持・確保する施設を整備するというものではなかったのか。今日は、この場で少しは前向きな回答をいただけると期待していたが、何の進展もないのであればこの計画自体をやめてはどうか。

(建設部長)

アンケートについては、昨年度実施するというで説明させてもらったが、このアンケートは駅南にどういう施設を都市機能誘導施設として配置することが適正なのか、という内容のものであったため、駅南の方針が決定していないためにアンケートを先送りさせてもらった。

近いうちに、第六次長期総合計画の中で一定の方針は決定してお知らせはできるようになると考えている。

(まちづくり連合自治会長)

検討していただき、早急に泉川校区に回答できるようにお願いしたい。

(下泉連合自治会)

昨年度、市民文化センターを建て替えるのであれば駅南地区にアリーナ施設を建設してはどうかとお聞きしたが、建て替えの方針はでたのか。また、都市整備の推進と活性化のためにも駅南地区にアリーナ施設の建設を要望するが、どのように考えられているか。

(建設部長)

文化センターについては、耐用年数である65年まで使用する予定としている。そのため、令和9年度までは現在の文化センターを継続して使用することとしている。建て替えについては、第六次長期総合計画期間内での着手を予定している。具体的な建設場所や整備内容は今後検討したい。アリーナの建設については、大型プロジェクトの検討を進めていく中で参考にさせていただく。

(瀬戸・寿ブロック長)

南北をつなぐ道路として菊本線の延伸を要望するが、整備についてはどのように検討してもらえたのか。

(建設部長)

南北道路の延伸については、駅南地区の整備と非常に関連が大きいため、駅南地区の方向性を見据えた上で、延伸することにより沿線の土地利用はどうか、地域が分断されないか、延伸先はどこにするのか、建設費用は妥当か、等の観点から真に必要なのかを慎重に検討していきたい。

(まちづくり連合自治会長)

南北をつなぐ道路はどうしても進めていただきたい。それにより駅南と北側が分断されることがなくなる。南側の開発も進んでくると思うのでぜひともお願いしたい。

課題② 国領川の河川整備について

【質疑応答】

(上泉連合自治会)

これまでも何度も要望しているが、河川整備計画が策定されなければ実現は難しいとの回答であった。河川整備計画の策定までには相当の時間がかかるということであるが、いったいどれくらいの期間なのか。また、少しでも早く完成するために市からはどのように県へ働きかけてくれているのか。

(建設部長)

県へ確認したところ、現在国土交通省と協議をしながら策定に向けての作業を進めているとのことである。策定までの具体的なスケジュールについては、現時点では明確に回答することはできないが、県内の河川の事例をみると、基本方針から整備計画策定までには、早いもので4～5年、長いものだと10年以上かかるようである。

市からは早期策定に向けて県へ要望していきたいが、河川整備計画の素案策定後には、地元自治会等関係者の意見交換会、いわゆる公聴会が開催され地域の意向を反映させることになっている。県が一方的に策定するものではないため、地元と連携して策定することになる。

(上泉連合自治会)

下泉二丁目の堤防未整備箇所についての工事着工はいつなのか。

(建設部長)

県に確認したところ、予算が配当されれば来年、令和3年の6月～10月までで整備する予定とのことである。

(上泉連合自治会)

予算が配当されれば、ということだが、現在コロナ対策で国も県もかなりのお金が出ている状態だと思う。ぜひ予算が配当されるよう市からも働きかけていただきたい。

(建設部長)

この事業については、おそらく国の交付金・補助金ではなく県の直轄の事業となる可能性もあるため、県へ堤防整備についての要望をしていきたい。

(上泉連合自治会)

市場川合流地点から下流部分の堆積土砂の予定は。

(建設部長)

今年の10月までに撤去する予定で現在工事实施中である。今年度の当初予算において、防災・減災・国土強靱化のための3カ年緊急対策事業として国領川の大規模な河床掘削、樹木の伐採を実施している。10月までにすべて撤去する予定であり、吉岡泉から新高橋辺りまでを掘削範囲としているが、特に今年度は城下橋から国道11号バイパス区間を最優先区間として現在、実施している。撤去の予定土砂は全体で51,000m³、10tダンプで換算すると約10,000台程度の大規模なものになる予定である。

(民生児童委員協議会長)

河床掘削について、ダンプでかなりの量を運び出しているとのことだが、運び先はどこなのか。またダンプが出入りする場所について、泉川校区の子供たちがたくさん通る道沿いにもなっているため安全対策や警備員の配置状況についてどうなっているか。

(建設部長)

現時点では具体的に把握できていないため、県へ確認したい。量が多いため日中もかなりの交通量になるかと思う。搬出は土居へ搬出していると思われ、搬出経路については一定路を指定していると考えられるが、安全対策についても県を通じて徹底するようにお

願いする。

(質問者)

下泉二丁目の森工業所から180m程度については、低水護岸がすでにできている。その北側に民地があるために河川敷への整備工事が止まっているかと思うが、以前から市にお願いして整備を進めていただく予定だったかと思うが、整備されないままになっている。これは県との調整ができなくて難しいのか、市としてやる気がないのかどうかお聞きしたい。※再検討課題

(危機管理統括部長)

当時、高水敷地として整備をして地元で使用したいという要望があったため、県が植わっている樹木を伐採してもらえたら、市で真砂土を入れて整地をし、地元の方と管理について協議させてもらいたい、ということであった。ただ、当時は県で樹木の伐採についての予算がなかったため、実現できなかった経緯がある。現在は、県も河川内の樹木の撤去について積極的にやっていると思うので、再度県へ相談させてもらい、できる所から実施する方向で検討したい。

(川東ブロック長)

国領川緑地は泉川校区の上流と下流では完成しているが、泉川校区は岸の上地区の一部が完成しているだけである。また、自転車道についても泉川校区部分が整備されていない。県に継続的に働きかけてもらい、少しでも早い整備をお願いしたい。

(建設部長)

河川整備計画の策定が前提となるが、計画策定の見通しが経ちましたら、地元の意見を反映して県へ強く要望したい。

3. その他

質問① 鹿森ダムの堆積土砂について

(民生児童委員協議会長)

鹿森ダムに堆積した土砂がかなり溜まっていると思うが、貯水量に対してどのくらいの割合で土砂が堆積しているのかわかるのか。その撤去はどうなっているのか。

(市長)

ダムの堆積土砂の撤去については、ここでは数字的にはわからないが、県の方ではやるということは間違いない。ただ土砂の捨て場所に困っている。市でも協力して探さなければならぬ。

【市長まとめ】

◎公園の維持管理については、できるだけ予算を確保して整備ができるようにしたい。

- ◎人口減少、移住対策についても、積極的な対策に努めてまいりたい。
- ◎駅南地区の件については、あまり進んでない。基本的には、大規模な予算が必要となる文化センターの建替え、駅南の整備、総合運動公園の整備の問題がある。これをどうするのかという点については、議論を重ね、最終的には第六次長期総合計画で方針を示していくという方向になっており、その中で方向を見出していきたい。
- ◎南北を繋ぐ道路については3つのルートが考えられるが、そのうちのどれかは実施しなければならないという思いは持っている。どこをどういう形で繋いでいくのか、という点については、皆さんと協議をさせていただきたい。その後何を作るか？「アリーナ」という話が出ているが、これについては、総合運動公園の体育館と、文化センターの建替えの問題とも絡んでくる。それらも含めて、近いうちに方向性を出していきたい。
- ◎国領川については、整備方針、整備計画の決定を待っていると長い時間を要する。東川も同じようなことが言われている。下泉のエリアについては、計画が無くても県単独で護岸整備ができるので、危険な箇所には県に要望を行い、整備を行ってもらいたいと思う。なお現在、県の方で国領川を重点地区として、河床断面を広げるための大規模な掘削を行っている。併せて整備方針についても、県に進めてもらうよう要望する。
- ◎国領川河川敷内の民地の問題を何とかしないと整備が進まないの、県の問題ではあるが、市としても解決方策について詰めていきたい。